医療機関用通告シート（様式） 　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　 　 (No.2ー13)

年　　月　　日

**被虐待児通告書**

様

医療機関名

電話番号　　　　―　　　―

 担当医師名

|  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- |
| 児童氏名 |  | 男・女 | R ・ H　　年　　月　　日 (　　歳　　か月) |
| 住所 | 〒 |
| 保護者氏名 |  | 続柄 |  |
| 通告の理由 | 通告について養育者は(〇をつけてください)・了解している・了解していない・知らせていない* 但し通告については、養育者の了解がなくても守秘義務違反には該当しない。
 |
| 所見の概要(児童の症状・身体状況等) |

|  |  |
| --- | --- |
| 通告先 | ●宍粟市家庭児童相談室：〒671-2573　宍粟市山崎町今宿５－１５ 相談室直通（０７９０）６３－１９５０●宍粟市役所（夜間・休日） : （０７９０）６３－３０００●姫路こども家庭センター : （０７９）２９７－１２６１ |

虐待症例チェックリスト

|  |
| --- |
| 虐待が疑われる症例については、以下のチェックで確認してください。虐待症例については、この通告書で通告してください。 |

 ＊該当する項目、疑わしい項目の□の中に（☑）をつけてください。

 １　被虐待児に対するチェック

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
| 1. 全　　身
* 低身長（-2SD 以下）
* 低体重（-2SD 以下）
* 内臓出血
* 痙攣
* 意識障害
* 栄養障害
* 原因不明の脱水症状
* 繰り返す事故の既往症
* 不衛生（垢まみれ・

酷いおむつかぶれ） | (3) 耳* 鼓膜裂傷
* 耳介の腫脹（耳たぶを頻繁に引っ張られて生じる）
 | (8) 骨* 新旧混在する骨折
* 多発性骨折
* 乳児の長管骨骨折
* 肋骨骨折

(胸部圧迫、シェイキング等)* 捻転骨折（胸部圧迫）
* 中毒（薬剤、化学物質等による）
 |
| (4) 鼻* 鼻骨骨折
 |
| (5) 眼* 眼のまわりの痣
* 眼球損傷（前目房の出血、眼底出血）
* 眼外傷

(白内障、網膜剥離、水晶体脱臼等)* 眼窩内側骨折
 |
| (9) 胸腹部* 内臓損傷、内臓破裂

(腎臓、肝臓、脾臓)* 溺水、窒息
* 消化性潰瘍
 |
| 1. 皮　　膚
* 多数の打撲や傷
* 多数の小さな傷
* 不審な傷（ベルト、紐、

絞首、歯形、つねり痕、爪痕、櫛、ハンガー、その他（　　　　　　）* 不自然な火傷、熱傷

（タバコ、アイロン、熱湯） |
| (6) 口腔* 口周囲の打撲、裂傷
* 口唇小帯、舌小帯
 |
| (10)泌尿器生殖器* 性器、肛門周囲の外傷

(男児にもあるので注意)* 若年者の妊娠、中絶、出産

(性的暴力の存在に考慮)* 反復性尿路感染症
 |
| (7) 頭* 頭蓋内出血（硬膜下、くも膜下）
* 頭蓋骨骨折
* 脳挫傷
 |
| (11) 心理面* 極端なおびえ　□　情緒不安定　□　大人の顔色をうかがう
* 無表情　□　無感動　□　無関心　□　多動　□　言葉の遅れ
* 円形脱毛症　□　チック　□　夜尿　□　遺尿　□　遺糞
* 反復性疼痛（頭痛、腹痛など）　□　胃潰瘍などの心身症
* 触れられることを異常に嫌がる　□　動きがぎこちない
* 自分からの発声や発語が少ない
* 養育者がいる時といない時で動きや表情が極端に違う
 | (12)その他* 予防接種がほとんど接種されていない
* 母子手帳がほとんど記載されていない
* 母子手帳を紛失している
 |

　２　養育者に対するチェック

|  |  |
| --- | --- |
| * 体罰を正当化する
* 子どもの扱いがぎこちない
* 発症から受診までの時間が長い
* 説明が不自然（つじつまが合わない、あやふや、

内容がよく変わる、受傷の原因を他者の責任にする）* 外傷の程度、予後、治療方法等に無関心である
* 説明に対して納得をせず、転院を繰り返す
* 挑発的態度、被害的態度、衝動的行動が多い
 | * 明確な異常がないのに、種々の訴えを繰り返し、頻回に受診する。
* 人の接し方が下手で、度々トラブルを起こす。
* 外来を中断する。
* 重症であるにもかかわらず、入院を拒否する
* 入院しても、すぐに帰ってしまう
* 面会や電話での問い合わせがほとんどできない
* 面会は短時間で、子どもと接触しない
 |

 ３　他に気づいたこと

|  |
| --- |
|  |